2015B 期において実施された SACLA 利用研究課題 (共用課題) について

登録施設利用促進期間 公益財団法人高輝度光科学研究センター 利用推進部

2012 年 3 月より供用運転が開始された SACLA では、第 8 回目の利用期である 2015B 期の利用研究課題 (共用課題) が、2015 年 9 月 24 日から 2016 年 2 月 29 日にかけて実施されました。この期間において、ビームライン BL2 または BL3 にて計 35 の利用研究課題が実施され、ビームタイムは計 152 シフト (1シフト=12 時間) が利用されました。

実施課題は、一般課題と重点戦略課題の2種類(いずれも成果非専有課題のみ)あり、それぞれ表1のとおり国内外機関所属の実験責任者により実施されました。

また、これらのほか、同ビームラインにおいて JASRI スタッフによるインハウス課題が計4課題実施され、ビームタイムは計12シフトが利用されま した。

実施課題の課題名は、以下の Web サイトに掲載 しています。

◆ SACLA User Information

> SACLA 利用案内 > 採択課題/実施課題

> 実施課題一覧 > 2015B

http://sacla.xfel.jp/wp-content/uploads/sacla_performed_proposal_2015b_j.pdf

※ 2015B期の実施課題は、2016年5月13日に公開。

また、利用課題実験報告書 (Experiment Summary Report) は、以下のWebサイトに掲載しています。

◆ SACLA User Information

> 成果等検索 > 利用課題実験報告書検索 https://user.spring8.or.jp/uisearch/expreport/ja ※ 2015B 期の報告書は、2016 年 5 月 13 日に公開。

成果は、課題実施期終了後3年以内に、査読付き 原著論文等で公開されます。

公益財団法人

高輝度光科学研究センター 利用推進部

TEL: 0791-58-0961

e-mail: sacla.jasri@spring8.or.jp

表 1 2015B 期 SACLA 利用研究実施課題

課題種	産業界		大学等教育機関		国公立 試験研究機関等		海外機関		合 計	
	実 施課題数	実 施 シフト数	実 施課題数	実 施 シフト数	実 施課題数	実 施 シフト数	実 施課題数	実 施 シフト数	実 施課題数	実 施 シフト数
一般課題			3	17	4	20	5	21	12	58
重点戦略課題			11	44	6	24	6	26	23	94
合 計	0	0	14	61	10	44	11	47	35	152

[○]実施課題を実験責任者の所属 (産学官 海外)で区分。

[○]延べ来所者数は計552人。